

I.取組状況

0 序文

2025年11月14日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

茨木市農業協同組合、（以下、「当組合」といいます。）は「人」「自然」「地域」とのふれあい・きずなを大切にするという経営理念のもと、組合員・地域社会に貢献するため、質の高いサービス（金融・共済・購買等）を提供し、あらゆるニーズにお応えしております。

当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客さま本位の良識な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通KPI」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

茨木市農業協同組合

I. 取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。商品数は以下の通りです。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

1. 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること(特定の投資テーマがある、いわゆる「テーマ型投信」など長期投資に向いていない商品ではないこと。なお、テーマ型投信であるかはJAバンクが判定)
2. 過去の運用実績が相対的に良好であること(長期投資の観点から、主に投資効率が良い商品であるかをJAバンクが評価)
3. 過去の運用成績の再現性が認められること(「過去の運用成績を今後も再現すると期待できるか」といった点を踏まえ、投資信託の専門評価会社である野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社の協力を得て評価)
4. 手数料が良心的な水準であること(投資信託の費用の一つである「信託報酬」が各商品と同一ような分類の商品と比較して著しく高くないことをJAバンクが評価)
5. これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託はないこと。

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- ・当組合は、組合員・利用者の皆さまの生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- ・住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保証が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- ・市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- ・総合満足度は令和6年度で96.1%となっており、高水準を維持しております。
- ・なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客様の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

I. 取組状況

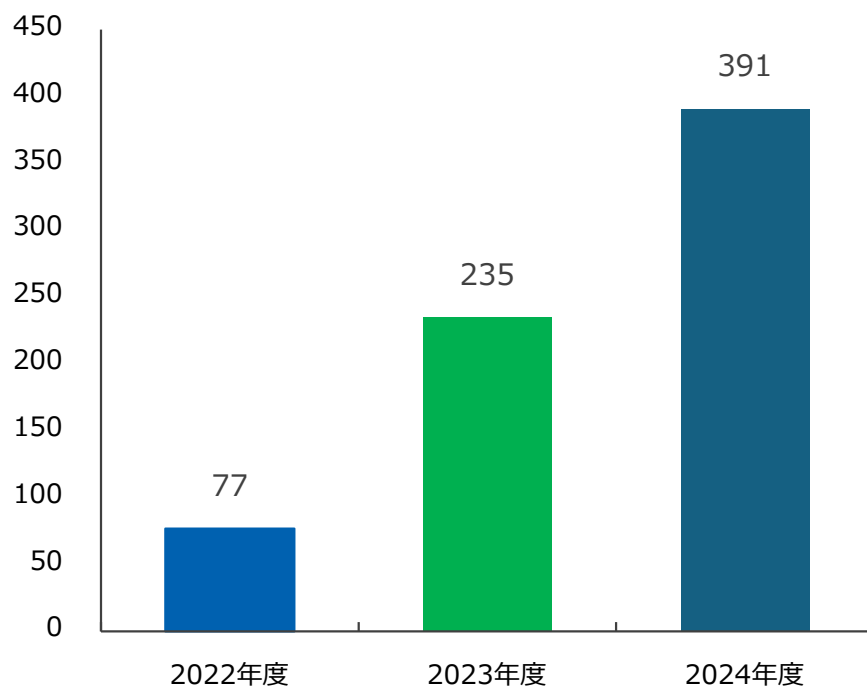
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

(1) 信用の事業活動

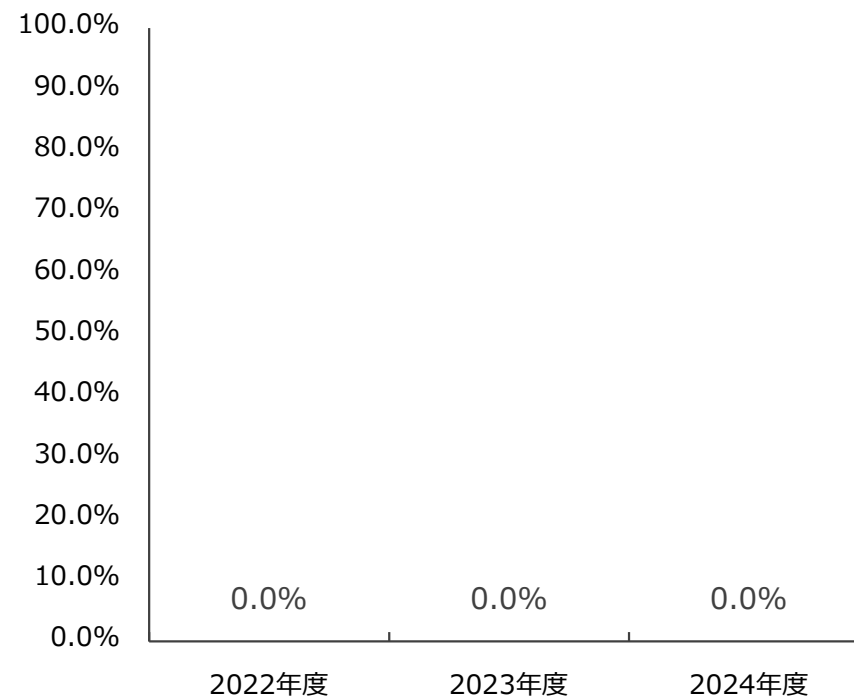
【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 7）】

組合員・利用者の皆さまへの商品提案にあたっては「スタイル診断シート」を活用し、組合員・利用者の皆さまのリスク許容度を確認し、金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、組合員・利用者の皆さまにふさわしい商品をご提案いたします。本方針に基づき、未経験の資産形成層に対しては「ためる」ニーズに応じ、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・利用者の皆さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員・利用者の皆さまの比率が低下いたしました。

(件) <投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



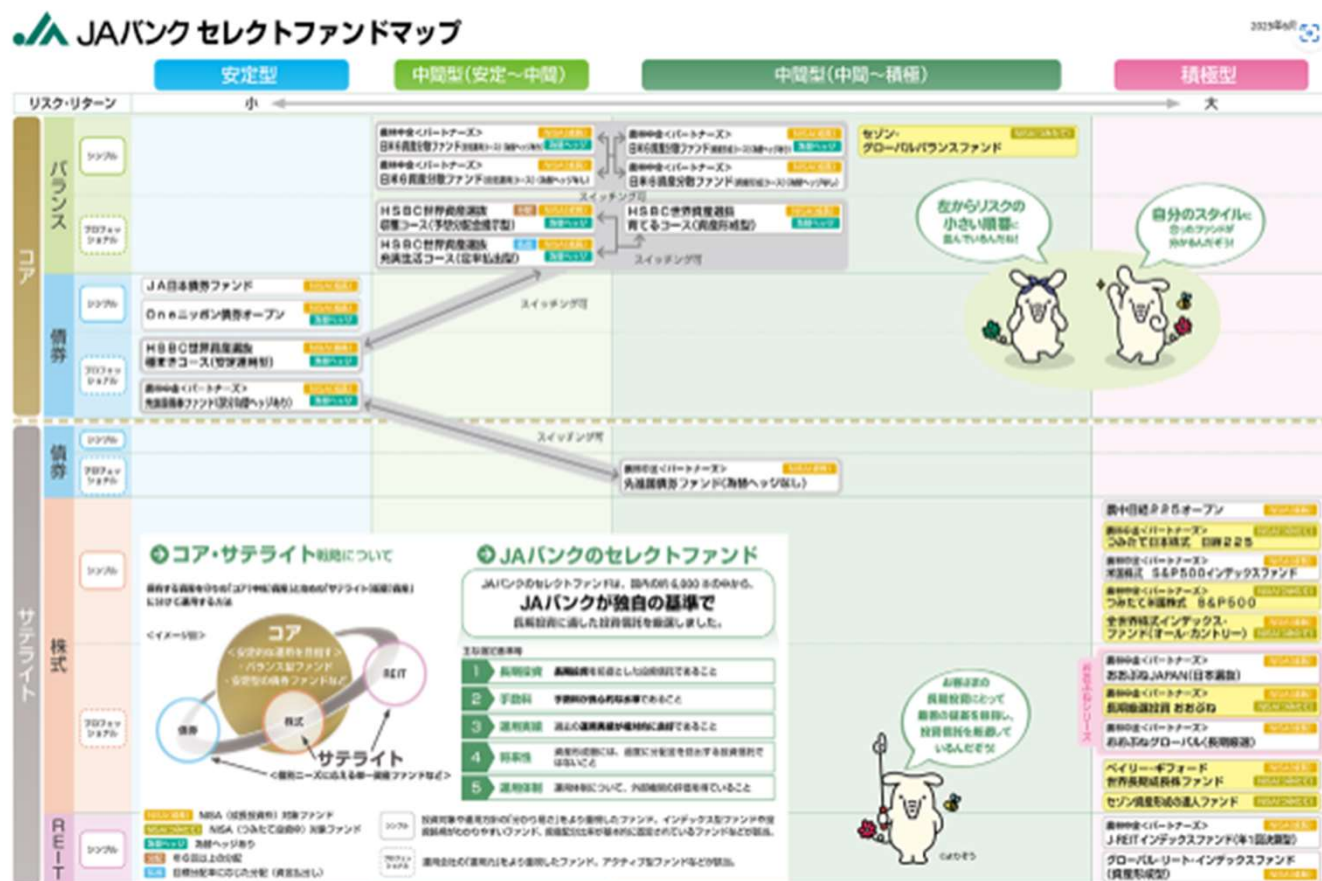
I. 取組状況

2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

（1）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



I. 取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

①共済仕組み・サービスのご提案

・組合員・利用者の皆さまのライフプランやニーズを適切に把握したうえで、最良・最適な共済仕組み・サービスをご提案しております。

②情報提供

・各種公的保険制度の情報提供を行うとともに、重要事項説明書（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

③契約締結時の対応

・タブレット端末機「Lablet's（ラブレッツ）」を活用し、ご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

④高齢者対応

・高齢の組合員・利用者の皆さまについては、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時・契約締結時にはご家族の同席等を徹底するなどきめ細やかな対応を行っております。

・高齢者対応における親族等の同席・電話等確認の割合は、令和6年度96.6%となりました。

⑤各種手続きとアフターフォローの実施

・ご加入後も、3 Q活動を通じて共済金の請求の必要を確認をするなど、組合員・利用者の皆さまに寄り添った取組みを実施しております。

・保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等ご負担いただいております。

I. 取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- ・組合員・利用者の皆さまの商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者の皆さま利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。
- ・金融商品の販売・推奨にあたっては、「重要情報シート」により、当組合の利益と組合員・利用者の皆さまの利益が反する可能性とその対処について明確化します。

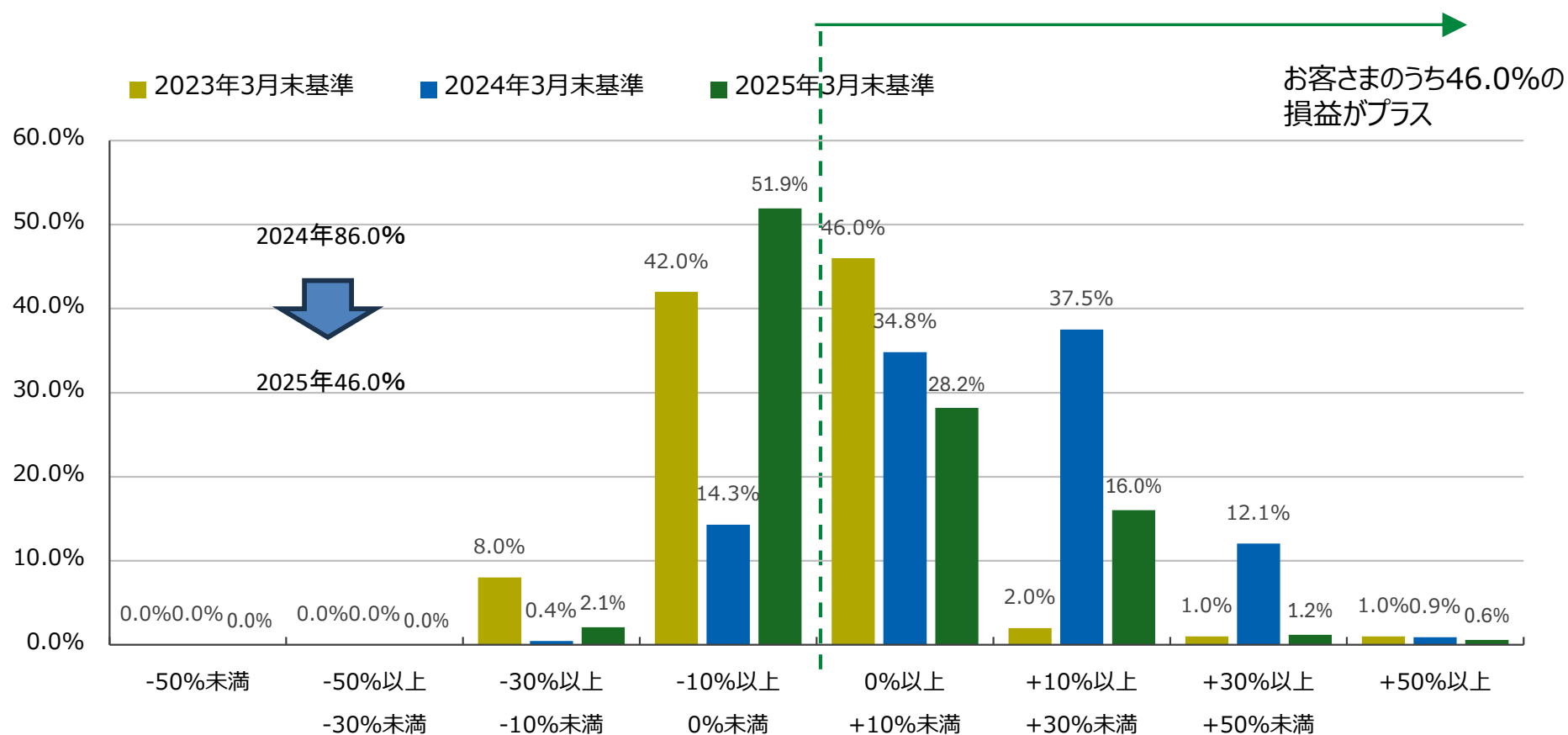
4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

- ・組合員・利用者の皆さまの多様な資産運用ニーズに応じ、適切な提案を行うことができる高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しています。
- ・組合員・利用者の皆さまへの適切な提案に資する高度な専門性を有する職員育成のため、外部資格取得を推奨しています。
- ・職員の評価にあたっては、「お客様の立場に立って考える」という当組合職員信条のもと、手数料収入にとらわれることなく、組合員・利用者の皆さまのニーズに沿った商品提案を行った結果としての「買付金額の増減」・「つみたて契約件数」を業績評価項目としています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の46.0%のお客さまの損益がプラスとなりました。

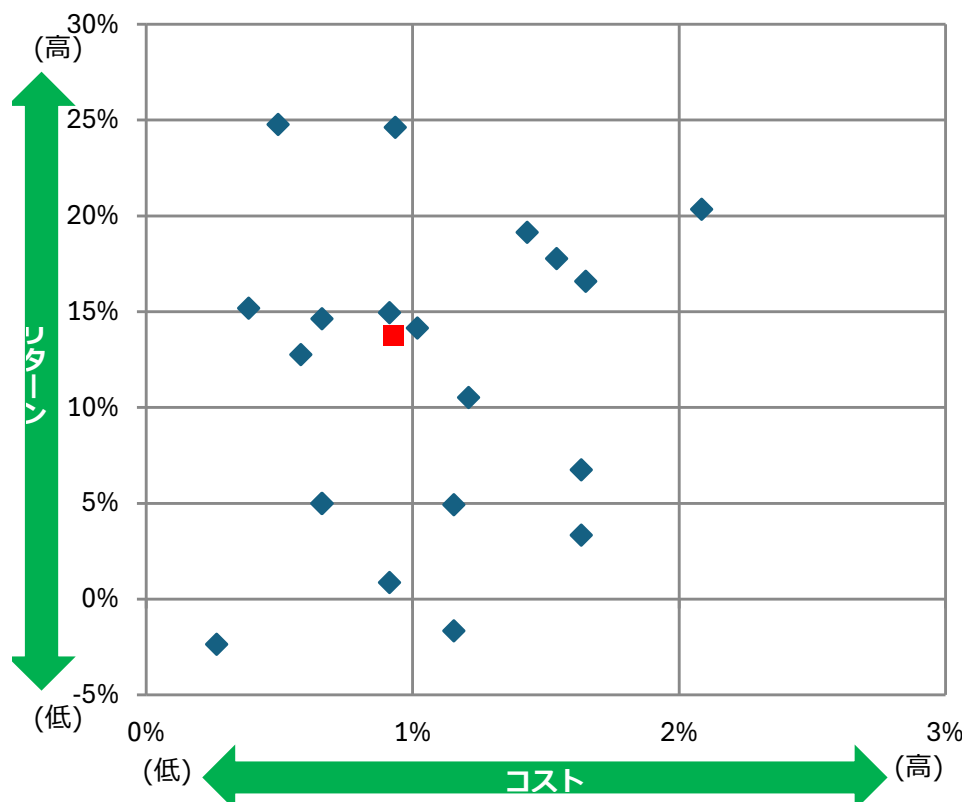


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

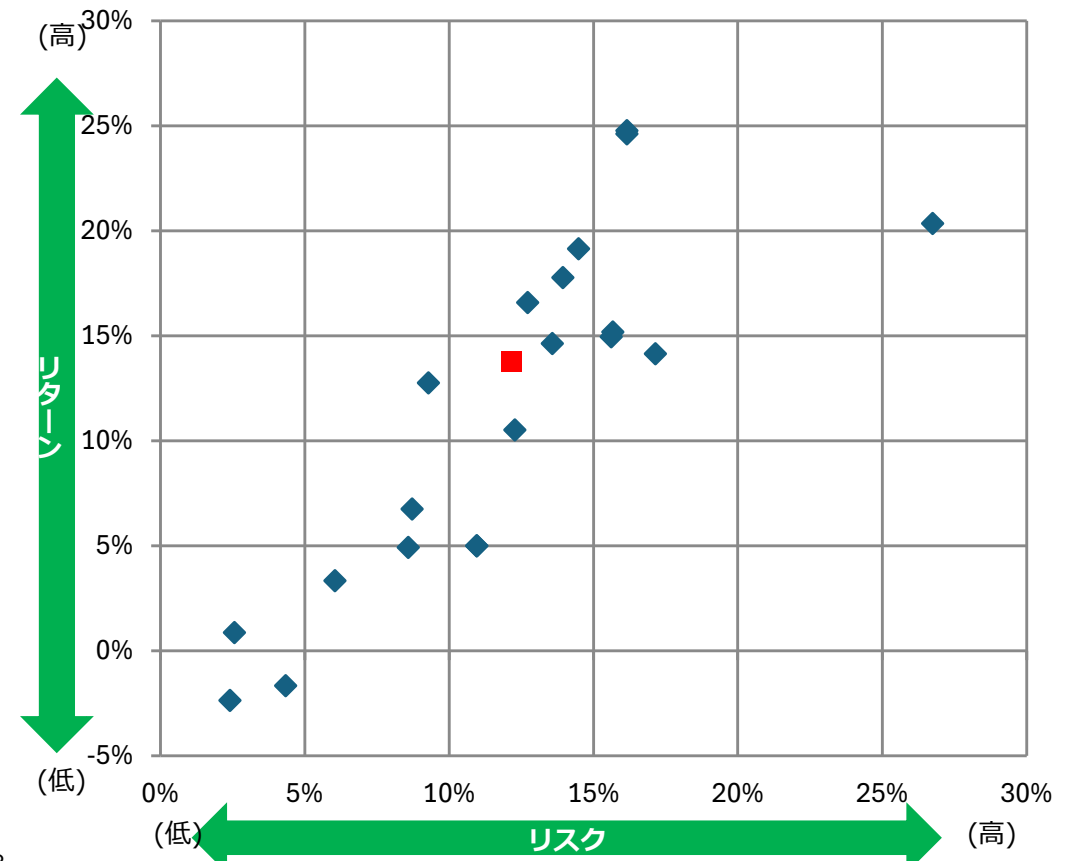
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク12.15%に対して、平均リターンは13.77%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



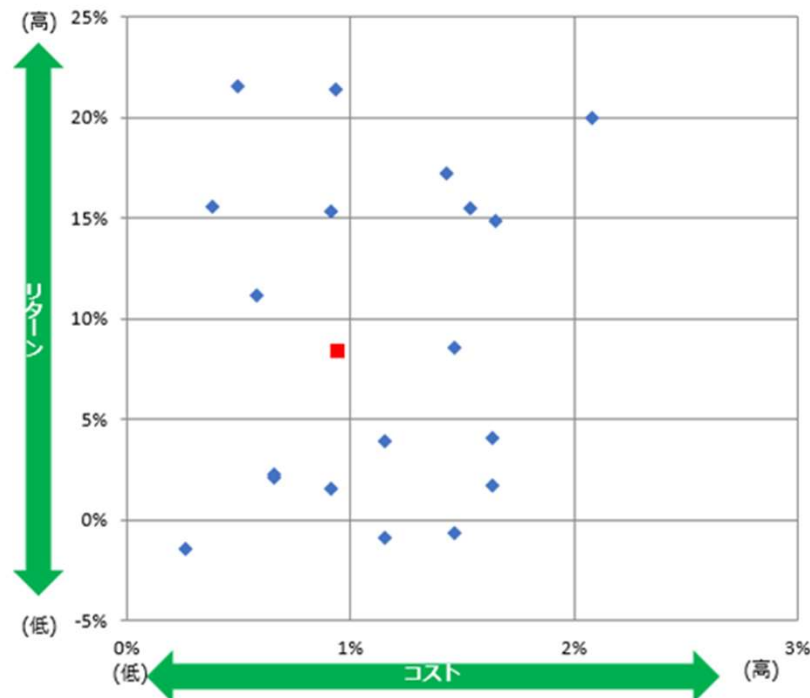
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

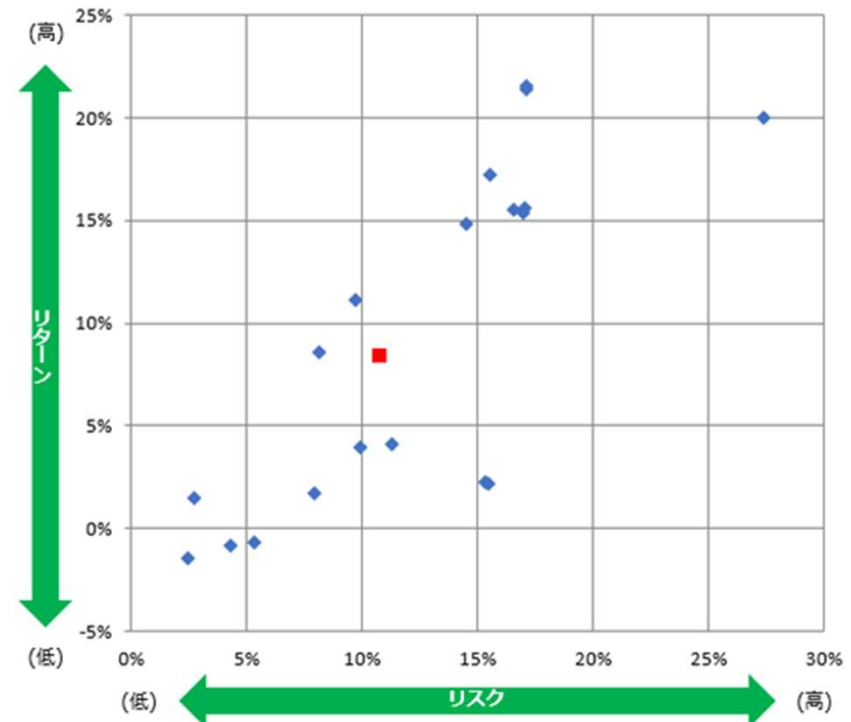
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.95%、平均リスク10.82%に対して、平均リターンは8.35%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



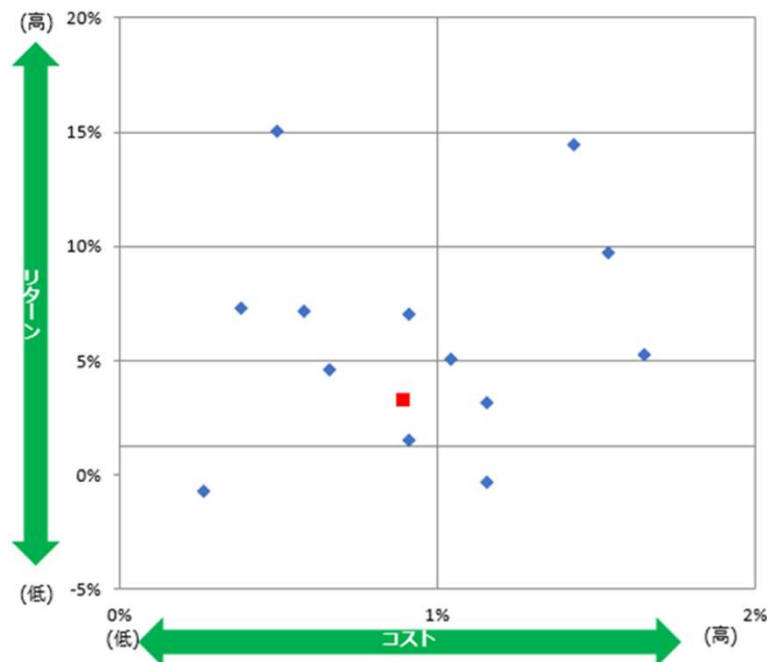
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

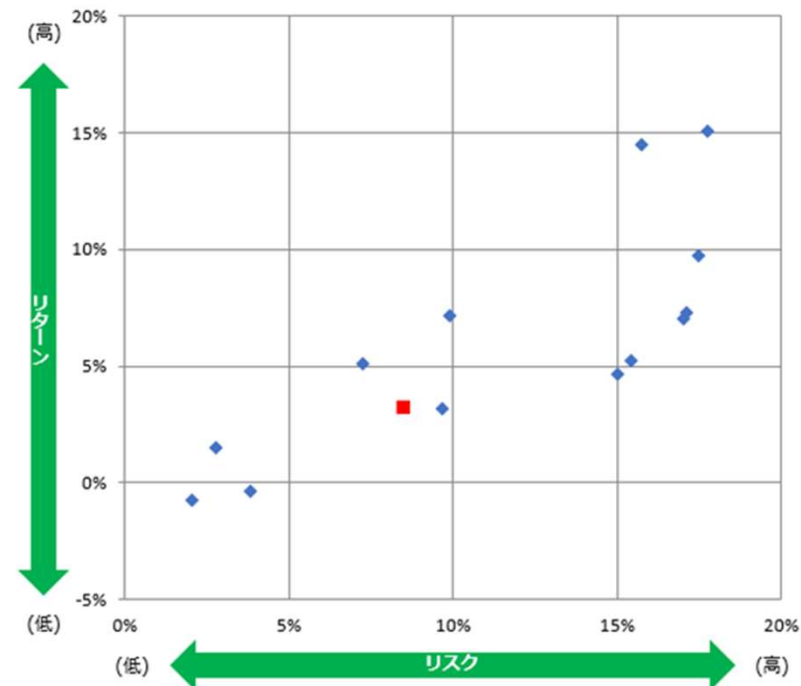
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.90%、平均リスク8.51%に対して、平均リターンは3.20%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
4	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
6	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
7	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
12	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
13	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
15	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
16	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
17	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.59%	12.72%	1.65%
18	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
19	J - R E I T インデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.00%	10.96%	0.66%
20	J - R E I T インデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.99%	10.96%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.77%	12.15%	0.93%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
4	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
5	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
10	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
12	HSBC世界資産選抜 収穫J-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
13	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
14	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.87%	14.53%	1.65%
15	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
16	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
17	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
18	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
19	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.35%	10.82%	0.95%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
5	つみたてNISA米国株式 S & P 500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
9	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
10	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
12	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
13	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.07%	7.26%	1.05%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		3.20%	8.51%	0.90%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。